EPSON

^{カラーレーザー用 PS ソフトリップ} 取扱説明書

Macintosh® 用 PostScript® ソフトウェアインタープリタ

本製品をインストールするにはライセンス番号が必要です。本書の中表紙にライ センス番号が記載されていますので、本製品の CD-ROM と合わせて大切に保管 して紛失しないようにしてください。





同梱物の確認

このたびは、EPSON製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。箱を開けたら、まず以下の内容物がすべて揃っているか確認してください。同梱品に不足しているもの、損傷しているものがございましたら、お買い求めいただいた販売店までご連絡ください。

■ カラーレーザー用 PS ソフトリップ CD-ROM

0

本製品や下記の説明書を収録した CD-ROM です。 ライセンス番号を記載した本書とともに大切に保管してください。

■ ポストスクリプト・ロゴシール

Adobe[®] PostScript[®] 3[™]

何らかの理由でプリンタを修理に出す際には、PostScript プリンタで あることを識別するために、このポストスクリプト・ロゴシールが必 要です。本製品をインストールしたら、このシールを、プリンタ本体 の正面(右上部)に貼り付けてください。

■ 取扱説明書(本書)



必ずお読みください。本製品をご使用になるにあたっての注意事項お よび本製品のセットアップと使い方が記載されています。

以下の補足説明書と Q&A 集は、本製品に添付の上記 CD-ROM 内に PDF (Portable Document Format) ファイルとして収められています。このファイルをお読みいただ くには、Adobe 社の Acrobat® Reader (パージョン 4.0 以降) が必要です。詳しくは、 以下のページをお読みください。

∠3 本書「電子マニュアル (PDF ファイル) について」 64 ページ

■ 補足説明書 ~市販フォントのインストールについて~

PDF

本製品に添付されている標準フォント以外の市販フォントをインス トールする場合に、お読みください。各フォントをインストールする 際の注意事項などが記載されています。

補足説明書

■ Q&A 集 ~困ったときにお読みください~



各種トラブルの解決方法や、お客様からお問い合わせの多い項目の対 処方法について説明しています。「印刷できない」などのトラブルでイ ンフォメーションセンターへお問い合わせいただく前に、お読みくだ さい。

^{カラーレーザー用 PS ソフトリップ} **取扱説明書**

Macintosh® 用 PostScript® ソフトウェアインタープリタ

- はじめに -

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとう ございます。

本製品は、エプソンプリンタを PostScript カラープリンタ として使用できるようにするソフトウェアです。

ご使用前に本書をよくお読みいただき、正しい取り扱いをお 願いいたします。

- ライセンス番号 -

もくじ

はじめに

本製品の特長	2
ファイル、フォルダについて	3
CD-ROM 内のファイル、	
フォルダ	3
インストールされるファイル、	
フォルダ	4
ネットワーク環境について	7
ネットワーク環境とは	7
ネットワーク環境でご使用いたた	_^^
く場合の注意	8
プリンタの接続について	9
スタンドアロン環境で使用する	
場合	9

セットアップ

必要なシステム	12
動作可能コンピュータ	12
動作可能プリンタ	12
使用推奨アプリケーション	
ソフト	12
セットアップの前に	13
セットアップを始める前に	13
セットアップの概略	14
本製品のセットアップ	15
インストールの手順	15
PS サーバの起動	19
ライセンス番号の入力	21
PS サーバの終了	22
この後は・・・	23

印刷するには

PSサーバの選択と設定	26
	29
用紙設定の手順	.29
印刷設定の手順	.30
プリンタドライバの設定項目	
について	31
[用紙設定] ダイアログ	.31
[プリント] ダイアログ	.36
その他の印刷方法	46
ファイルへの出力	.46
ドラッグ&ドロップによる印刷	.48
CMYK シミュレーション機能	
について	49
CMYK シミュレーションとは	.49
設定と印刷の手順	.50

PS サーバについて

ファイルの直接印刷	54
初期設定	55
プリンタの再選択	56
メッセージのクリア	56
メインウィンドウの表示 / 非表示	57

付録

60
.60
.60
.60
.61
.62
.62
.63
64
67



ここでは、本製品をお使いいただく前に知っておいていただきたいことを説明します。

● 本製品の特長	2
● ファイル、フォルダについて	3
● ネットワーク環境について	7
● プリンタの接続について	9

本製品の特長

本製品の特長は次の通りです。

■ PostScript 印刷を実現するアプリケーションソフトウェア

本製品は、Macintosh と接続したエプソンカラーレーザープリンタを PostScript プリ ンタとしてお使いいただくためのアプリケーションソフトウェアです。プリンタ本体 が PostScript に対応していなくても、本製品を使って PostScript プリンタとして使用 できます。本製品は PowerPC ネイティブ対応のパワーアプリケーションソフトウェア ですが、一般の PostScript プリンタと同じ感覚で [セレクタ] から選択して使用でき ます。

■ プリントサーバ機能

本製品はプリンタと Macintosh を 1 対 1 で接続するスタンドアロン環境で使用できま す。さらに、ネットワーク環境でプリントサーバとしても使用できるので、複数のク ライアント Macintosh で本製品を共有して印刷できます。

■ ファイルの直接印刷

PostScript ファイル、EPS ファイル、PDF(Ver. 1.3) ファイルにネイティブ対応しています。例えば、これらの形式のファイルをアプリケーションを起動することなく印刷できます。

■ 市販フォントが利用可能

本製品の標準フォント以外にも、市販の様々な PostScript フォントをダウンロードして使用できます。(一部のフォント以外は、各フォントパッケージに添付されている標準のインストーラがそのまま使用できます。)

市販のプリンタフォントは、本製品をインストールした 1 台のホスト Macintosh にイ ンストールします。ネットワーク環境のクライアント Macintosh にはスクリーンフォ ントや ATM フォントをインストールするだけで済みます。

■ オフセット印刷機色のシミュレーション機能を搭載

本製品は「CMYK シミュレーション機能」を搭載しています。最終的にオフセット印 刷機で印刷する CMYK 色をシミュレート(再現)できます。(シミュレートできる印 刷機の色は、「DIC」、「TOYO」、「SWOP」、「Euroscale」の4つの中から選択できます。)

ファイル、フォルダについて

CD-ROM 内のファイル、フォルダ

本製品の CD-ROM の内容について説明します。

■ はじめにお読みください



このファイルには、注意事項や最新の追加情報を記載していま す。セットアップを始める前に、このファイルを必ずお読みく ださい。

はじめにお読みください ださい。

■インストーラ



本製品のインストーラです。PS サーバ本体をインストールするときに使用ししてください。

ネットワーク環境のクライアントコンピュータに本製品をセットアップするときは、 インストーラを起動してカスタムインストールを行ってください。

■ PDFマニュアル(補足説明書、Q&A 集)と Acrobat Reader 4.0J

PDFマニュアル

[PDF マニュアル] フォルダには、市販フォントのインストー ル方法を説明した「補足説明書」と、お客様から多くよせられ るご質問とその回答をまとめた「Q&A 集」が入っています。 これらは PDF(Portable Document Format)ファイルです。



[Acrobat Reader 4.0J] フォルダには、Adobe 社の Acrobat Reader Ver. 4.0Jのインストーラが入っています。Q&A 集を お読みいただくには、この Acrobat Reader をインストールす る必要があります。

電子マニュアル(PDF ファイル)の読み方や印刷方法ついては、以下のページをお読 みください。

∠⑦ 本書「電子マニュアル (PDF ファイル) について」64 ページ

AdobePS



[AdobePS] フォルダには、Adobe 社のプリンタドライバの インストーラが入っています。このインストーラは本製品を セットアップしませんので、ほとんどの場合単独でこのインス トーラを使用する必要はありません(本製品のインストーラが 自動的にこのインストーラを起動して、必要なファイルをイン ストールします)。

インストールされるファイル、フォルダ

本製品をセットアップすると、次のファイルやフォルダがハードディスクにインストールされます。



■ PPD ファイル

各プリンタの特性を記述したファイルです。[セレクタ]の[設定]ボタンで、各プリンタ専用の PPD ファイルが自動的に選択できます。[機能拡張]フォルダ内の[プリンタ記述ファイル]フォルダにインストールされます。

■ プリンタフォント

本製品で印刷できるフォント(書体)です。次の標準プリンタフォントがホストコン ピュータの [EPSON PS ソフトリップ] フォルダ内の所定のフォルダにインストール されます。

漢字書体 平成明朝 -W3、平成角ゴシック -W5 欧文書体 136 書体 AlbertusMT、AlbertusMT-Italic、AlbertusMT-Light、AntiqueOlive-Bold、 AntiqueOlive-Compact、AntiqueOlive-Italic、AntiqueOlive-Roman、Apple-Chancery Arial-BoldItalicMT、Arial-BoldMT、Arial-ItalicMT、ArialMT、AvantGarde-Book、		
欧文書体 136 書体 AlbertusMT、AlbertusMT-Italic、AlbertusMT-Light、AntiqueOlive-Bold、 AntiqueOlive-Compact、AntiqueOlive-Italic、AntiqueOlive-Roman、Apple-Chancery Arial-BoldItalicMT、Arial-BoldMT、Arial-ItalicMT、ArialMT、AviatGarde-Book、	漢字書体	CID フォント 2 書体 平成明朝 -W3、平成角ゴシック -W5
 AvantGarde-BookOblique, AvantGarde-Demi, AvantGarde-DemiOblique, Bodoni, Bodoni-Bold, Bodoni-BoldItalic, Bodoni-Italic, Bodoni-Poster, Bodoni, PosterCompressed, Bookman-Demi, Bookman-Demittalic, Bookman-Light, Bookman-LightItalic, Carta, Chicago, Clarendon, Clarendon-Bold, Clarendon- Light, CooperBlack, CooperBlack-Italic, Copperplate-ThirtyThreeBC. Copperplate-ThirtyTwoBC, Coronet-Regular, Courier, Courier-Bold, Courier- BoldOblique, Courier-Oblique, Eurostile, Eurostile-Bold, Eurostile- BoldExtendedTwo, Eurostile-ExtendedTwo, Geneva, GillSans, GillSans-Bold, GillSans-BoldCondensed, GillSans-Light, GillSans-Condensed, GillSans- ExtraBold, GillSans-Italic, GillSans-LightItalic, Goudy-Bold Goudy-BoldItalic, Goudy-ExtraBold, Goudy-Italic, Helvetica-Bold, Helvetica-BoldOblique, Helvetica-Condensed, Helvetica-Narrow, Helvetica-Condensed-BoldObl, Helvetica-Condensed-Oblique, Helvetica-Narrow, Helvetica-Narrow-Bold, Helvetica-Condensed-Oblique, Helvetica-Narrow-Oblique, Helvetica-Oblique, HoeflerText-Black, HoeflerText-BlackItalic, HoeflerText-Italic, HoeflerText-Ornaments, HoeflerText-Regular, JoannaMT, JoannaMT-Bold, JoannaMT-BoldItalic, JoannaMT-Italic, LetterGothic, LetterGothic-Bold, LetterGothic-BoldSlanted, LetterGothic-Slanted, LubalinGraph-DemiOblique, Marigold, Monaco, MonaLisa-Recut, NewCenturySchlbk-Bold, NewCenturySchlbk-Bold, NewCenturySchlbk-Italic, Optima-Italic, Oxford Palatino-Bold, Palatino-BoldItalic, Palatino-Roman, StempelGaramond-Bold, StempelGaramond-BoldItalic, Optima-BoldItalic, Optima-BoldItalic, StempelGaramond-Italic, StempelGaramond-Bold, StempelGaramond-BoldItalicMT, TimesNewRomanPS- BoldMT, TimesNewRomanPS-ItalicMT, TimesNewRomanPS-BoldItalicMT, Univers-CondensedBoldOblique, Univers- Condensed, Univers-CondensedBold, Univers-CondensedBoldOblique, Univers- Condensed, Univers-CondensedBold, Univers-CondensedBoldOblique, Univers- Condensed, Univers-CondensedBold, Univers-CondensedBoldOblique, Univers- Condensed, Univers-CondensedBold, Univers-CondensedBoldOblique, Univers- Co	政文書体	Pb&/989-W3、 Wb/94 J999-W5 136 書体 AlbertusMT, AlbertusMT-Italic, AlbertusMT-Light, AntiqueOlive-Bold, AntiqueOlive-Compact, AntiqueOlive-Italic, AntiqueOlive-Roman, Apple-Chancery, Arial-BoldItalicMT, Arial-BoldMT, Arial-ItalicMT, ArialMT, AvantGarde-Book, AvantGarde-BookOblique, AvantGarde-Demi, AvantGarde-DemiOblique, Bodoni, Bodoni-Bold, Bodoni-BoldItalic, Bodoni-Italic, Bodoni-Poster, Bodoni- PosterCompressed, Bookman-Demi, Bookman-Demiltalic, Bookman-Light, Bookman-LightItalic, Carta, Chicago, Clarendon, Clarendon-Bold, Clarendon- Light, CooperBlack, CooperBlack-Italic, Copperplate-ThirtyThreeBC, Copperplate-ThirtyTwoBC, Coronet-Regular, Courier, Courier-Bold, Clarendon- Light, Courier-Oblique, Eurostile, Eurostile-Bold Eurostile- BoldExtendedTwo, Eurostile, Eurostile-Bold, Eurostile- BoldExtendedTwo, Eurostile, GillSans-Condensed, GillSans- ExtraBold, GillSans-Italic, GillSans-Light, GillSans-Condensed, GillSans- ExtraBold, GillSans-Italic, GillSans-Light, GillSans-Condensed-Bold, Helvetica-Condensed-BoldObl, Helvetica-Condensed-Dolique, Helvetica-Narrow, Helvetica-Condensed-BoldObl, Helvetica-Condensed-Dolique, Helvetica-Narrow, Helvetica-Condensed-BoldObl, Helvetica-Condensed-Bold, Helvetica-Condensed-BoldObl, Helvetica-Condensed-Dolique, Helvetica-Narrow-Bold, Helvetica-Narrow-Bold, JoannaMT, JoannaMT, JoannaMT-Bold, JoannaMT-BoldItalic, JoannaMT-Italic, LetterGothic, LetterGothic-Bold, LetterGothic-BoldSlanted, LetterGothic-Slanted, LubalinGraph-DemiOblique, Marigold, Monaco, MonaLisa-Recut, NewCenturySchlbk-Bold, LubalinGraph-Book, LubalinGraph-Book, LubalinGraph-Demi, LubalinGraph-DemiOblique, Marigold, Palatino-BoldItalic, NewCenturySchlbk-Roman, NewYork, Optima, Optima-Bold, Optima-Bold, Times-Bold, TimesNewRomanPS-HalicMT, TimesNewRomanPS-BoldItalic, TimesNewRomanPS- BoldItalic, TimesNewRomanPS-Halic/MT, TimesNewRomanPS- BoldItalic, TimesNewRomanPS-Halic/

■ スクリーンフォント

画面表示用のフォントです。ホストコンピュータとクライアントコンピュータの[シ ステムフォルダ]内の[フォント]フォルダにインストールされます。



欧文書体は、インストーラの [簡易インストール] ではインストールされません。[カスタムインストール] を選択してインストールしてください。

■ [PS ユーティリティ] フォルダ



[EPSON PS ソフトリップ] フォルダのほかに、[PS ユーティ リティ] フォルダがインストールされます。このフォルダは、 どの場所 (フォルダ) へ移してもかまいません。次のユーティ リティが入っています。

- PS ソフトリップフォントインストーラ 過去に市販されていた OCF フォーマットのモリサワフォント / Adobe Type Library 1.0J フォントを本製品用にインストールするための専用フォントインス トーラです。
- PS ソフトリップ FW インストーラ v4.5 市販の FONTWORKS 社製 OCF フォントを本製品用にインストールするための専 用フォントインストーラです。FONTWORKS 社のインストーラ V4.5 と組み合わせ て使用します。



CID フォーマットの市販フォントは、各フォントパッケージに標準添付されているインストーラがそのまま使用できます。インストール方法などについては、各フォントの取扱説明書をお読みいただくか、各フォントメーカーにお問い合わせください。

- OCF フォーマットの市販フォントをインストールする場合は、本製品添付の 「補足説明書」(PDF ファイル)をお読みください。
- QuarkXPress 用 PDF ファイル QuarkXPress 3.11 から印刷する際に必要となるファイルです。使い方については、 以下のページをお読みください。

 本書「QuarkXPress 3.11」60 ページ

■ その他のファイル・フォルダ

ホストコンピュータにインストールされる [EPSON PS ソフトリップ] フォルダには、 PS サーバやプリンタフォント以外にも、様々なファイルやフォルダが入っています。 すべて本製品が印刷を行う際に必要となるファイル・フォルダです。

 ・ インストールしたハードディスク内であれば[EPSON PS ソフトリップ]フォ ルダ全体をほかの場所(フォルダ)へ移すことはできますが、内部のファイ ルやフォルダを削除したり、別の場所へ移さないでください。印刷できなく なります。
 ・ [EPSON PS ソフトリップ]フォルダ内には、インストーラによってインス トールされたもの以外のファイルやフォルダを追加・新規作成しないでくだ さい。PS サーバはこのフォルダ内の必要情報を検索しながら動作するため、 正常に印刷できなくなる場合があります。

ネットワーク環境について

本製品は、2 台以上の Macintosh を接続してのネットワーク環境下でご使用になれます。ここでは、ネットワーク環境の概念と、制限事項について説明します。

ネットワーク環境とは

本製品では、プリンタと Macintosh が USB ケーブル、または IEEE 1394 インターフェ イスケーブルで 1 対 1 に接続されていても、2 台以上の Macintosh が EtherTalk で接 続されてさえいれば、それを「ネットワーク環境でプリンタを使用する」と言います。





この場合、プリンタと直接接続されている Macintosh を「プリントサーバ機」と言い、 その他の Macintosh を「クライアント」と言います。プリンタは、どの Macintosh か らも利用できます。

クライアントから印刷する場合、クライアントの[セレクタ]から見ると「プリント サーバ機」上の本製品は1台の「PostScriptプリンタ」として扱えます。本製品(PS サーバ)に送られた印刷データは、EPSONプリンタ用データに変換され、印刷されま す。

ネットワーク環境でご使用いただく場合の注意

ネットワーク環境で本製品をお使いいただく場合は、前ページの<概念図 1 >に示す ように「プリンタ」と「プリントサーバ機」を USB ケーブルまたは IEEE1394 イン ターフェイスケーブルで接続することをお勧めします。

EtherTalk ネットワークが構築されている環境下では、プリンタにオプションの Ethernet インターフェイスカードを取り付けることで、EtherTalk でネットワークに 接続して、複数の Macintosh でプリンタを共有することもできます。<概念図2>は、 一般的なネットワーク環境を示しています。



<概念図2:図はクライアント2台の場合ですが、複数のクライアントを接続できます。>

しかし、このネットワーク環境で本製品をお使いいただくと、プリントサーバ機は印刷のたびに大量のイメージデータをネットワーク経由でプリンタへ送り出しますので、ネットワーク全体のトラフィックが増大して、ネットワークの運用効率が著しく 低下します。

本製品を最も効率よくお使いいただくには、前ページの<概念図 1 >で示す ネットワーク環境(EtherTalk 環境を推奨します)でプリントサーバ機に処理 能力の高い Power Macintosh を割り当て、クライアントから送られてきた印刷 データの処理に専念させてください。この場合、Macintosh とプリンタを 1 台 ずつで接続する「スタンドアロン環境」でお使いいただくよりも、高速に印刷 作業を行います。

プリンタの接続について

本製品を使って印刷するには、次の点に注意してプリンタと Macintosh を接続してください。

PS サーバを起動するには、[セレクタ] で必ず [AppleTalk] を [使用] に設定する必要があります。EtherTalk ネットワークが構築されている環境下だけでなく、プリンタと Macintosh を 1 対 1 で USB ケーブル、IEEE 1394 インターフェイスケーブルで接続するスタンドアロン環境下でも、AppleTalk は必ず [使用] に設定します。



[セレクタ]で[AppleTalk]を[不使用]に設定すると、PS サーバが起動で きないので印刷できません。

スタンドアロン環境で使用する場合

USB ケーブルまたはIEEE 1394 インターフェイスケーブルを使用して Macintosh とプリンタを 1 対 1 で接続する場合は、特に注意事項はありません。なお、必ず [セレクタ] で [Apple Talk] を [使用] に設定してください。

10 - はじめに



ここでは、本製品をお使いいただくためのセットアップについて説明します。

● 必要なシステム	12
● セットアップの前に	13
● 本製品のセットアップ	15
●この後は・・・	23

本製品を使用するために必要なハードウェアおよびシステム条件は、次の通りです。

動作可能コンピュータ

コンピュータ	Apple Power Macintosh (G3, G4, PowerBook, iMac, iBook)	
CPU	PowerPC 以上(PowerPCG3 300MHz以上を推奨)	
OS*	Mac OS 8.6、9.x(ColorSync2.5 以上が必要)	
メモリ	128MByte 以上(本ソフトウェアには、推奨 32MByte 必要です)	
ハードディスク	マク 100MByte 以上の空き領域(インストール時)	
インターフェイス	EtherTalk、USB、または IEEE 1394(FireWire) 上記各インターフェイスを標準装備した Macintosh でのみ動作を保証します。	

本製品はMac OS X には対応していません。

ア ポイント	

ネットワーク環境で頻繁に印刷を行う場合、できるだけ高速な CPU を搭載した Macintosh に PS サーバをセットアップすることをお勧めします。
 PS サーバはアプリケーションソフトウェアです。複数のアプリケーションソフトが起動できるよう、十分なメモリがあるコンピュータにセットアップすることをお勧めします。

動作可能プリンタ

本製品は、以下のプリンタでご利用いただけます。 LP-8800C

 ・ プリンタには USB インターフェイスが標準搭載されています。EtherTalk や FireWire で接続するには、オプションの I/F カードが必要です。オプション I/F カードの詳細については、プリンタ本体の取扱説明書をお読みください。
 ・ 何らかの理由でプリンタを修理に出す際には、PostScript プリンタであることを識別するために、同梱の PostScript ロゴシールを必ずプリンタ本体の正 面(右上部)に貼り付けた上で修理に出してください。

プリンタのメモリは以下の容量が必要です。

A4/Letter フルイメージデータ	推奨
片面:64MB 以上のメモリを追加	片面:256MB 以上のメモリを追加
両面:128MB 以上のメモリを追加	両面:512MB 以上のメモリを追加
A3 フルイメージデータ 片面:128MB 以上のメモリを追加 両面:256MB 以上のメモリを追加	

使用推奨アプリケーションソフト

本製品をお使いいただく場合、PostScript 対応アプリケーションソフトや EPS/PDF Ver.1.3 形式で保存できるアプリケーションソフトをお使いいただくことをお勧めします。

例: Adobe Illustrator、Adobe Photoshop、Adobe PageMaker、 Adobe Acrobat Ver. 4.0、FreeHand、QuarkXPress など

上記以外のアプリケーションソフトをお使いの場合は、プリンタに標準添付のプリン タドライバをお使いいただけます。

セットアップの前に

セットアップを始める前に

セットアップを始める前に、次の点に注意してください。



ディスク内の「はじめにお読みください」ファイルには、注意事項や最新の追 加情報を記載しています。セットアップを始める前に必ずお読みください。

- セットアップを開始する前に、必ずプリンタの動作確認を行ってプリンタに異常がないか確認してください。また、プリンタと Macintosh が正しく接続されているか確認してください。特に、プリンタが印刷可能な状態になっているか確認してください。プリンタの動作確認の実施方法については、プリンタ本体の取扱説明書をお読みください。
- ウィルスチェックプログラムが Macintosh にインストールされている場合は、その プログラムの機能を無効にしてからセットアップを始めてください。
- ほかのアプリケーションソフトウェアがすでに起動している場合は、すべて終了させてからセットアップを始めてください。
- Mac OS 9 に本製品をインストールされる場合は、[コントロールパネル]から [マ ルチユーザ]ダイアログを開き、[マルチユーザのアカウント]を [切] に設定して ください。
- 万一 CD-ROM が破損した場合は、エプソンインフォメーションセンターへお問い 合わせください。
 *インフォメーションセンターのお問い合わせ先は裏表紙にあります。
- 実際に表示される画面は、システムや使い方によって異なります。本書中の説明に 使用している画面は、実際のものとは細部で異なる場合があります。ご了承ください。
- ■本製品を使用する場合は、「省エネルギー設定」の「スリープ設定」でスリープしないように設定してください。ホストコンピュータがスリープすると PS サーバが正常に動作しない場合があります。

セットアップの概略

本製品をご利用いただくためには、使用環境に合わせてセットアップしてください。以下のページを参照して使用環境を理解してから、セットアップを始めてください。 と37 本書「ネットワーク環境について」7 ページ と37 本書「プリンタの接続について」9 ページ

スタンドアロン環境で使用する場合や、ネットワーク環境でプリントサーバに セットアップする場合は、次の手順に従ってください。

- ① [インストーラ] で PS サーバやプリンタドライバなどをインストールします。
 △3 本書「インストールの手順」15ページ
- ② PS サーバの初回起動時に、ライセンス番号を入力します。
 ∠3 本書「PS サーバの起動」 19 ページ
 ∠3 本書「ライセンス番号の入力」 21 ページ

ネットワーク環境でクライアントコンピュータにセットアップする場合は、次の 手順に従ってください。

● [インストーラ] を起動したらカスタムインストールを選択してクライアントのイン ストールを実行します(プリンタドライバなど、必要なファイルだけがインストー ルされます)。

∠3 本書「インストールの手順」15 ページ

本製品のセットアップ

インストールの手順

本製品は以下の手順でインストールしてください。PSサーバをインストールする場合 と、ネットワーク環境のクライアントコンピュータでインストールする場合とでは、 ⑤ での手順が多少異なります。

Macintosh を起動します。

本製品をインストールするシステムから Macintoshを起動します。

CD-ROM をセットします。



[カラーレーザー用 PS ソフトリップ] ウィンドウが開きますので、[はじめに お読みください] アイコンをダブルクリックして、必ずお読みください。

3 インストーラを起動します。 CD-ROM内の[インストーラ]アイコンをダ ブルクリックします。



ダブルクリックします

(4) 開始画面で [続ける] をクリックします。 インストールが始まります。



5 インストーラ画面の内容を確かめます。

- PS サーバをインストールする場合は、[簡易インストール] であることを確かめま す。
- ネットワーク環境でクライアントコンピュータにセットアップする場合は、「カスタ ムインストール]を選択します。
- ・ 起動ディスク名が「インストールの場所」リストに表示されていることを確かめま
 す。

PS サーバをインストールする場合 ||インストーラ || 甲目 インストーラ 98 簡易インストール • カスタムインストール 💠 -カラーレーザー用PSソフトリップのサーパ環境をインストールします。 □ サーバインストール PS# - ^ 「スクリーンフォント(平成2舎体) T □ クライアントインストール ・PPDファイル クライアント環境にインストールする場合は、カスタムインストールを実行して下さい。 ▶ □ スクリーンフォント (漢字) Ξ □ 数文スクリーンフォント(PostScript Type1) □ 数文スクリーンフォント(TrueType) 使用可能なディスクの空き:>408 インストールの場所 I I v ※募なディスク容量: OK - インストールの場所 終了 フォルダ "PSソフトリップ" がディスク "Macintosh HD" で1 終了 インストール インストール インストールの場所: Macintosh HD インストールの場所: Mac ŧ \$ L L ①確認して ①選択して ②確認します ②確認します

> • PS サーバを初めてインストールする場合は、[簡易インストール] でインス トールすることをお勧めします。インストールに必要なファイルがわかって いる場合は、[カスタムインストール]を選択して、必要なファイルだけを 選択してインストールできます。

 インストール先のフォルダを指定する場合は、[インストールの場所]リス トから[フォルダの選択]をクリックして、インストール先のフォルダを開 いて[選択]ボタンをクリックします。ただし、このときに起動ディスク以 外を選択しないでください。

[インストール]をクリックします。 6

ポイント

画面が変わるまでしばらくそのままお待ちください。

PS サーバをインストールする場合



クライアントでインストールする場合



クライアントでインストールする場合

- プリンタドライバをインストールするかどう かを選択します。
 - 同じCD-ROM内にある添付のAdobePSド ライバをインストールするときは、[OK] ボタンをクリックします。
 - すでに同じパージョンのドライバをインス トールしているときは、[キャンセル] ボタ ンをクリックして ① に進んでください。
- ⑧ [続ける …]ボタンをクリックします。





9 画面のライセンス文を読んで、[同意] ボタン をクリックします。



クリックします

 インストール画面を確認して、「インストー ル」ボタンをクリックします。
 PSサーバをインストールした同じ起動ディス ク名が表示されていることを確認します。







PS サーバをインストールした場合は、引き続き PS サーバを起動してライセンス番号 を入力します。次ページへお進みください。 ∠3 本書「PS サーバの起動」19 ページ

ネットワーク環境のクライアントコンピュータでインストールした場合は、PSサーバの設定は必要ありません。以下のページへ進んでください。

PS サーバの起動

PS サーバを初めて起動する前にプリンタの動作確認を行って、プリンタに異 常の無いことを確認してください。動作確認の方法については、プリンタの取 ポイント 扱説明書をお読みください。

プリンタの電源をオンにします。

PS サーバを起動する前に必ずプリンタの電源をオンにし、プリンタの「印刷可」ラン プ(「印刷可]ランプがない機種の場合は「電源]ランプ)が点灯していることを確か めます。

[セレクタ] で [AppleTalk] を [使用] に設 定します。

> [セレクタ] は、アップルメニューから選択し ます。

- プリンタの接続形態にかかわらず、常に[使 用]をクリックします。
- 設定を変更した場合は、警告ダイアログの メッセージを確認して [OK] ボタンをク リックします。



[AppleTalk]を[使用]に設定しないと、PS サーバは起動できません。 ポイント

(こししつり) を閉じます。

•

クローズボックス(左上の口)をクリックして「セレクタ」を閉じます。

🕢 [コントロールパネル]から[省エネルギー設定]を開いて、[スリープ設定]ダイア ログでスリープしないように設定します。

> PS サーバをインストールしたホストコンピュータがスリープすると、PS サー バが動作せずネットワーク上のクライアントからも印刷できません。 ポイント



PS サーバのエイリアスを [システムフォルダ] 内の [起動項目] フォルダの
 中に入れておくと、Macintosh の起動時に自動的に PS サーバを起動させる
 ことができます。

セットアップしてから初めて PS サーバを起動したときは、次に進んでライセンス番号を入力してください。

ライセンス番号の入力

PS サーバを初めて起動したときは、以下のダイアログが表示されます。使用するポートとプリンタの機種名を選択して、ライセンス番号を入力してくだい。



プリンタを接続したポートを選択します。

- USB 接続の場合は、[USB] を選択します。
- IEEE 1394 接続の場合は、[FireWire] を選 択します。
- EtherTalk ネットワークにプリンタを組み 入れている場合は、[AppleTalk]を選択し ます。



選択しまり 例:USB ポートを選択する場合

2 プリンタの機種名を選択します。 使用するプリンタの機種名を、リストから選 択します。



選択します 例:LP-8800C を選択する場合

- *ポイント*
- USB ポートまたは FireWire ポートにプリンタを接続している場合、[USB]または [FireWire] を選択しているにもかかわらずリストに機種名が表示されない場合は、プリンタの電源がオフになっている可能性があります。プリンタの電源と接続を確認してください。
- 選択したポートやプリンタ名を対象に、ライセンス番号を入力します。誤って別のプリンタを選択しないように、注意してください。
- AppleTalkゾーンを設定している場合は、プリンタが接続されているゾーンを 選択してからプリンタ名を選択してください。
- EtherTalk ネットワークの中にプリンタを組み入れている場合、使用するプリンタの名前が表示されない場合は、[スキャン] ボタンをクリックしてください。

③ [OK] ボタンをクリックします。

プリンタの電源がオンで印刷可能な状態にあれば、ライセンス番号の入力画面が表示 されます。

- ④ ライセンス番号を入力して [OK] ボタンをク リックします。
 - 本書の中表紙にあるライセンス番号を、そのまま入力します。アルファベットは、大文字・小文字の違いに注意してください。
 - 入力したライセンス番号を確認して[OK] ボタンをクリックすると、PSサーバが初め て起動します。



(上記のライセンス番号はあくまでも例です)

⑤ 添付のポストスクリプト・ロゴシールを、プリンタ本体の正面(右上部)に貼ります。

何らかの理由でプリンタを修理に出す際には、PostScript プリンタであること を識別するために、このシールが必要です。

以上で PS サーバのセットアップはすべて終了しました。

PS サーバの終了

起動している PS サーバを終了するには、PS サーバの [ファイル] メニューから [終 了] を選択します。

本製品で印刷するには、PSサーバが起動している必要があります。しかし、ファイル 作成中に複数のアプリケーションソフトを起動してメモリが足りなくなった場合など は、一旦 PSサーバを終了してファイルの作成を続けてください。本製品で印刷する場 合は、使用しないアプリケーションを終了してから PSサーバを再起動してください。

この後は・・・

本製品のセットアップが終了した後は、実際に行いたい作業に合わせて本書をお読みください。

本製品を使って印刷を行うには、以下の章をお読みください。 27 本書「印刷するには」25 ページ

PS サーバの機能について詳しく知りたい場合や、ネットワーク管理者の方は、以下の 章をお読みください。

∠⑦ 本書「PS サーバについて」53 ページ

アプリケーションソフトによっては、本製品を使用していただく際に多少の注意が必要です。以下のページから、使用するアプリケーションに関する情報を探してください。

▲ 本書「特定ソフトウェアについて」60 ページ

24 - セットアップ



印刷するには

ここでは、本製品を使って印刷する方法について説明します。

● PS サーバの選択と設定	26
● 印刷の手順	29
● プリンタドライバの設定項目について	31
● その他の印刷方法	46
● CMYK シミュレーション機能について	49

PS サーバの選択と設定

印刷する前に、一度 PS サーバを選択して使用するプリンタの機種を設定する必要があ ります。以下の手順に従ってください。



- PS サーバは印刷する前に必ず起動します。起動している PS サーバを一度選択すれば、印刷のたびに以下の手順をくり返す必要はありません。
- ネットワーク上の複数の PS サーバを切り替えて印刷する場合は、PS サーバの選択と設定を行ってください。
- アップルメニューから [セレクタ] を開いて、[AppleTalk] を [使用] に設定します。 一度 [使用] に設定していれば、[セレクタ] は設定を記憶しています。
 - プリンタの接続形態にかかわらず、常に[使用]をクリックします。
 - 設定を変更した場合は、警告ダイアログのメッセージを確認して[OK] ボタンをクリックします。



PS サーバを起動します。

スタンドアロン環境で使用する場合やネットワーク環境のプリントサーバでは、起動ディスク内の[EPSON PS ソフトリップ]フォルダにある [PS サーバ]アイコンをダブルクリックします。PS サーバが起動するとメインウィンドウが開き、印刷の状態やエラー状況を確認できます。

∠⑦ 本書「メインウィンドウの表示 / 非表示」57 ページ

ネットワーク環境のクライアントコンピュータでは、PSサーバを起動することはありません。プリントサーバ側で起動した PSサーバをプリンタとして認識して、通常の方法で[セレクタ]から選択できるようになります。





クリックします

[PSserver_LP-XXXXC^{*}]を選択します。 AppleTalk ゾーンを設定している場合は、PS サーバを接続しているゾーンを最初に選択し てください。

[AdobePS]を選択します。

アイコンをクリックします。

* [LP-XXXXC] はお使いのプリンタ機種名を表します。



クリックします

[f] [作成] ボタンをクリックします。 プリンタとの接続状況を示すダイアログが表 示されたあと、使用するプリンタ機種専用の PPD ファイルが自動的に選択されます。



クリックします



6 セレクタを閉じます。

- クローズボックス(ダイアログ左上の□ ボックス)をクリックして[セレクタ]を 閉じます。
- 用紙設定に関する警告ダイアログが現れたら、メッセージを確認して[OK] ボタンを クリックします。



-クリックします

印刷の手順

起動している PS サーバがセレクタで選択されていれば、印刷できます。ここでは、 Macintosh アプリケーションソフトでの基本的な印刷手順について説明します。

用紙設定の手順

実際に印刷データを作成する前に、プリンタドライバ上で用紙サイズなどを設定します。

 アプリケーションソフトによっては、独自の用紙設定ダイアログを表示する ことがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照 してください。

- 用紙設定をする前に、使用する PS サーバを [セレクタ]で選択してください。
 ∠3 本書「PS サーバの選択と設定」26 ページ
- アプリケーションソフトを起動します。
- 2 [ファイル] メニューから [用紙設定] を選択します。

アプリケーションソフトによっては、コマン ド名が異なる場合があります([プリンタの設 定] など)。



3 各項目を設定します。

- 表示されている設定条件でよければ、改めて設定する必要はありません。
- 各項目の内容については、次のページを参照してください。

 27 本書[[用紙設定] ダイアログ」31 ページ



[OK] ボタンをクリックして終了します。

この後、印刷データを作成します。次へ進んでください。

印刷設定の手順

印刷する前に、印刷部数などを設定します。印刷関係の項目は以下のダイアログボッ クスで設定します。

 [ファイル] メニューから [プリント] を選択 します。
 アプリケーションソフトによっては、コマン ド名が異なる場合があります([印刷] など)。



- 2 各項目を設定します。
 - 表示されている設定条件でよければ、改め て設定する必要はありません。
 - 各項目の内容については、次のページを参照してください。
 ▲ 本書「[プリント] ダイアログ」36ページ





アプリケーションソフトによっては、独自の印刷ダイアログを表示する場合が あります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してくだ さい。

③ [プリント] ボタンをクリックして、印刷を実行します。
プリンタドライバの設定項目について

[用紙設定] ダイアログ

[用紙設定]ダイアログでは、用紙に関する基本的な項目を設定します。印刷データを 作成する前に設定してください。

ダイアログをメニューから切り替えます

1	ブリンタ:	PSserver_LP-XXXXC	\$ 8.7.2 (104)
▶ 2	ページ属性	÷—	

① プリンタ

印刷可能な PS プリンタが複数台ある場合は、このポップアップメニューから使用する プリンタをクリックして選択します。

②用紙設定メニュー

ポップアップメニューから設定画面を選択すると、以下の機能が設定できます。

[ページ属性] ダイアログ



①用紙

ポップアップメニューから印刷する用紙サイズを選択します。選択できる用紙サイズ は、プリンタの機種によって異なります。



2 方向

印刷データを用紙に対してどの方向で印刷するかアイコンをクリックして選択します。

③ 倍率

25%~ 400%の範囲で拡大または縮小して印刷できます。数値を直接入力して設定します。

④ 製本

製本するように印刷でき、綴じ方向を選択できます。ただし、スタンドアローン環境 では本機能は使用できません。

⑤ プレビューウィンドウ

設定状況をイラストで表示します。画面上をクリックすると用紙サイズと余白の情報 を表示します。 [ウォーターマーク] ダイアログ



① なし/ 最初 / すべて

ウォーターマークを印刷するページを選択します。

設定	機能
なし	ウォーターマークを印刷しません。
最初	ウォーターマークを最初のページにのみ印刷します。
すべて	ウォーターマークをすべてのページに印刷します。

2 PICT/EPS/TEXT

ウォーターマークのファイル形式を選択します。

設定	機能	
PICT	PICT 形式で保存したファイルをウォーターマークとして印刷します。	
EPS	EPS形式で保存したファイルをウォーターマークとして印刷します。	
TEXT	登録した文字(TEXT/テキスト)をウォーターマークとして印刷しま す。文字の登録方法については、以下のページをお読みください。 ~37 本書「⑥編集」33 ページ	

③ウォーターマーク

ウォーターマークファイルを選択します。なお、上記②で選択したファイル形式によって、選択できるファイルは異なります。



④ 前景

ウォーターマークを書類の前景に印刷します。背景として印刷する場合は、[前景]の チェックマークを外します。



一部のアプリケーションソフト(例 SimpleText)は、背景を白く印刷します。 その場合、背景にウォーターマークを配置すると、ウォーターマークは印刷さ れません。ウォーターマークは前景に配置して印刷してください。

⑤ 書類と共に保存

印刷するかわりにファイルとして保存することができます。その際、ウォーターマー クを一緒に保存することができます。ファイルの保存については、以下のページをお 読みください。

∠3 本書「ファイルへの出力」46 ページ



アプリケーションソフトによっては、ウォーターマークを書類と共に保存でき ない場合があります。

⑥ 編集

②で[TEXT]を選択した場合、文字(TEXT/テキスト)をウォーターマークとして 登録できます。[編集] ボタンをクリックすると、以下のダイアログが表示されます。

ウォーターマーク指定	8.7.1 (103) OK
	ウォーターマーク ファイル:

表示	機能
ウォーターマークファイル	登録済みのテキストウォーターマークファイルを選択します。
ウォーターマーク	テキストウォーターマークに使用するフォント、サイズ、スタイルを、
フォント / サイズ / スタイル	メニューをスクロールして選択します。
ウォーターマーク テキスト	ウォーターマークのテキストです。新規に登録する場合は、ここにテキ ストを入力します(最大半角255文字)。
色	ウォーターマークの色を選択します。
新規保存	[ウォーターマーク テキスト] に入力したテキストをウォーターマーク ファイルとして新規に保存します。[新規保存] ボタンをクリックする とダイアログが表示されますので、[新規ウォーターマーク名] を入力 して [OK] ボタンをクリックします。
ウォーターマークの配置	 テキストウォーターマークを印刷するページ位置(テキストの左下角) と角度を指定できます。 マウスをクリックすると位置が決まります。 ウォーターマークをドラッグすると、テキストの角度が変わ ります。

[PostScript オプション] ダイアログ



① ビジュアル効果

印刷データにビジュアル効果を加えて印刷します。

設定	機能	
横反転	印刷データを鏡に映したイメージ(水平方向に反転させたイメージ)で 印刷します。	
縱反転	印刷データを180度回転させて印刷します。	
パターン反転	白黒を反転させたイメージで印刷します。	

② プリントオプション

印刷時のフォント、画像に対する機能を設定することができます。

設定	機能
代用フォント	New York、Geneva、Monaco のフォントをそれぞれ Times、Helvetica、 Courier のフォントに置き換えて高品質に印刷します。
テキストスムージング	印刷データ中のビットマップフォントの輪郭を滑らかにして印刷しま す。
グラフィックスムージング	印刷データ中の画像(ビットマップデータ)に補正をかけて高品位に印 刷します。
精密ビットマップアラインメント	グラフィックイメージを印刷したときに起きるゆがみを補正するため に、印刷データを少し縮小して印刷します。
ダウンロード可能フォントの制限 なし	印刷データにプリンタからダウンロードするためのスクリーンフォン トを多数使用する場合にチェックします。ただし、エプソンプリンタで はこの機能を設定しない(チェックしない)でください。印刷に不具合 が生じることがあります。

[カスタムページ設定] ダイアログ



[カスタムページ名] に名前を付けて、カスタム用紙サイズを作成できます。[単位] を 選択してから、[用紙サイズ] と[余白]の名項目に数値を入力します。

設定できる数値の許容範囲は、[デバイスの許容範囲は以下のとおりです]のメニューを切り替えて確認できます。

作成したカスタム用紙サイズは、[ページ属性]ダイアログの[用紙]から選択できます。

[プリント] ダイアログ

[プリント]ダイアログでは、印刷に関わる各種の設定を行います。ダイアログ左上の [印刷設定]メニューから設定画面を選択すると、プリンタの各種機能が設定できます。



① プリンタ

印刷可能な PS プリンタが複数ある場合は、このポップアップメニューから使用するプリンタをクリックして選択することができます。

②出力先

印刷データの出力先を設定します。[プリンタ]を選択すると印刷データをプリンタに送り、プリンタは印刷を開始します。[ファイル]を選択すると、印刷データを PostScript ファイルまたはEPS ファイルとして保存することができます。 <u>ノ</u>マ本書「[PostScript 設定] ダイアログ」42 ページ

③印刷設定メニュー

印刷に関する各種機能の設定が実行できます。ポップアップメニューから選択してく ださい。各設定項目については、次ページ以降をお読みください。

④ 設定を保存

[プリント]ダイアログで設定を変更して[設定を保存]ボタンをクリックすると、設定が保存されます。

[一般設定] ダイアログ



①部数

印刷する部数を最大 999 部まで設定できます。直接数値を入力して設定します。

② 部単位で印刷

①の部数で指定した部単位でまとめて印刷する場合にチェックします。ただし、スタ ンドアローン環境では本機能は使用できません。

③ページ

印刷するページの範囲を設定します。

④ 給紙方法

印刷する用紙がセットされた給紙装置を選択します。[1 枚目]を選択すると最初の 1 ページと残りのページで別々に給紙装置を選択できます。書類の表紙だけ別の用紙を 使用する(レターヘッドなど)場合にご利用ください。ただし、プリンタの機種によっ ては設定を変更することができません([トレイ]のみしか選択できません)。また、長 尺紙をプリンタ後方から給紙する場合は、[トレイ]または[手差し]を選択して印刷 します。

⑤ 逆順で印刷

最後のページから逆順で印刷します。ただし、スタンドアローン環境では本機能は使用できません。

[追加オプション] ダイアログ



① 高速プリンタまたは Acrobat Distiller を使用する場合に選択

PS サーバ用にインストールされていない2 バイトフォントは、ビットマップフォント として印刷します。

② EPS ファイルまたはポータブル PostScript ファイルを作成する場合に選択 PS サーバ用にインストールされていない2 バイトフォントは、フォントデータのサブ セットとしてプリンタへ送られます。



[バックグラウンド印刷] ダイアログ



①印刷方法

バックグラウンドを選択すると印刷中も Macintosh をほかの作業に使用することができます。初期設定では[バックグラウンド]が選択されています。スタンドアロン環境では、必ず[バックグラウンド]を選択してください。

② 印刷時間

通常の印刷では、[通常]を選択します。[緊急]を選択すると、複数の印刷データが ある場合に、優先して印刷します。[時間指定]を選択すると、印刷する時間と日付を 指定して印刷できます。[印刷延期]を選択すると、印刷データをプリントキューに残 したまま印刷しません。

[表紙] ダイアログ



① 表紙

印刷データの名称や印刷日時などの情報を表示したページを、印刷の[最初のページ] または[最後のページ]に印刷できます。

② 表紙の給紙方法

表紙を印刷するときは、印刷データとは別の給紙装置を [表紙の給紙方法] で選択す ることもできます。

[カラー設定] ダイアログ



① カラー

カラー / グレースケールの印刷方法を設定します。

機能	設定
白黒*	モノクロ(白黒)で印刷します。グレースケール(階調)は再現しません。
カラー / グレースケール	カラーまたはグレースケール印刷するときに選択します。
ColorSync カラーマッチング	本製品では使用しません。
PostScript カラーマッチング	本製品では使用しません。

アプリケーションソフトによっては、[白黒]を選択してもカラーで印刷される場合があります。その場合は、[プリンタ固有機能] ダイアログで [カラーモード] を [モノクロ] に設定してください。
 企家 本書「[プリンタ固有機能] ダイアログ」44 ページ



② プリンタプロファイル

①で[ColorSync カラーマッチング] または [PostScript カラーマッチング] のどち らかを選択した場合に選択可能となりますが、通常は [白黒] または [カラー / グレー スケール] で印刷しますので、本製品ではこの項目は使用しません。

[レイアウト] ダイアログ



①ページ/枚

- 分割印刷や割付印刷を行わない場合は、[1]を選択します。
- 大きな用紙サイズを、複数のページに分けて分割印刷することができます。分割ページ数をメニューから選択します。ただし、スタンドアローン環境では本機能は使用できません。

分割印刷をする場合

レイアウト 😫		
	ページ/枚:	2x2 枚/ベージ 🔶
	レイアウトの方向:	12 21
	枠線:	まし 本し (なし (本)
	□ 両面に印刷	

 連続した印刷データを1枚の用紙に割り付けて印刷することができます。割付ページ 数をメニューから選択します。割付印刷を行う場合は、②~⑤の項目を設定できます。

両面印刷ユニットを使用しない場合



両面印刷ユニットをプリンタに装着して使用できる場合



② レイアウトの方向

割り付け印刷を行う場合、ページを並べる順番をアイコンをクリックして選択できます。

設定	機能
12	ページを左から右の順に並べます。
21	ページを右から左の順に並べます。

③枠線

割り付けた印刷データの周りに枠線を描くかどうかを選択できます。ポップアップメ ニューから枠線の種類も選択できます。

④ 両面に印刷(両面印刷ユニット未使用時)

両面印刷ユニットを使用しないで用紙の両面に印刷します。給紙時および排紙時の用 紙の状態(フェイスアップ / フェイスダウン)を [入力] と [出力] で選択します。

⑤両面に印刷(両面印刷ユニット使用時)

両面印刷ユニットを使用して用紙の両面に印刷します。両面印刷時の[綴じ方]は、以下のどちらかを選択します。

設定	機能
Ð	用紙の長辺を綴じます
	用紙の短辺を綴じます。

[エラー設定] ダイアログ

「 エラ〜設定 ◆	
PostScriptエラー:	
● レポートなし	
○ スクリーン上に要約を表示	
○ 詳細レポートの出力	

PostScript エラーが発生した場合に報告するかどうか選択します。

設定	機能
レポートなし	PostScript エラーが発生しても報告しません。
スクリーン上に要約を表示	PostScript エラーが発生した場合、コンピュータのモニタスクリーンに エラーの要約を表示します。
詳細レポートの出力	PostScript エラーが発生した場合、エラーの詳細をプリンタで印刷します。

[PostScript 設定] ダイアログ

[出力先]を[ファイル]に設定した場合、印刷データをファイルとして保存できます。 [PostScript 設定]ダイアログでは、ファイルを保存する際の条件を設定できます。



①形式

ファイルの保存形式を選択します。

設定	機能
PostScript ジョブ	PS(PostScript)ファイルとして保存します。
EPS (ビットマッププレビュー)	EPS ファイルとして保存します。プレビューイメージとしてビットマッ プ(72dpi)のモノクロイメージを提供します。
EPS (PICT プレビュー)	EPS ファイルとして保存します。プレビューイメージとして Macintosh の画面に表示するための QuickDrawPICT フォーマットのイメージを提 供します。
EPS (プレビューなし)	EPS ファイルとして保存します。Macintosh の画面上に表示するための プレビューイメージを提供しません。

② PostScript レベル

設定	機能
レベル 1, 2,3互換	どのレベルのPostScriptプリンタで印刷するかわからない場合に選択し ます。どの PostScript レベルとも互換性を保ちますが、その分ファイル サイズが大きくなり、印刷処理に時間がかかる場合があります。
レベル2選択	PostScript レベル 2 のプリンタで印刷する場合に選択します。レベル 1 のPS プリンタでは正常に印刷できない場合があります。
レベル3選択	PostScript レベル 3 のプリンタで印刷する場合に選択します。レベル 1、2の PS プリンタでは正常に印刷できない場合があります。

③フォーマット

保存するファイルのデータ形式を選択できます。

設定	機能
アスキー	フォーマットで選択した形式のデータをアスキーコードで保存します。 EPSファイルは必ずアスキーフォーマットを選択してください。
バイナリ	フォーマットで選択した形式のデータをバイナリ(2 進数)で保存しま す。

④ フォントデータ

作成する PS ファイルにダウンロード可能なフォントの情報を含めることができます。 作成した PS ファイルをほかの PostScript プリンタから印刷する場合などに、フォン ト情報を含めないと印刷データで使用した以外のフォントで印刷される場合がありま す。

設定	機能
なし	フォント情報を含めません。
すべてを含める	印刷データに使用されているすべてのフォント情報を含みます。
標準 15 書体以外を含める	印刷データに使用されているフォントの中で標準 15 書体以外のフォン ト情報のみを含みます。
PPD にない書体を含める	PPD ファイルに記載されている欧文フォント以外で印刷データに使用 されている欧文フォントの情報のみを含みます。和文 2 書体はビット マップとして保存されます。



現在保存できるフォント情報は、欧文フォントの場合だけです。和文フォント の情報は保存できません。

[プリンタ固有機能] ダイアログ

[プリンタ固有機能]ダイアログでは、プリンタ固有の機能を設定できます。

「ブリンタ固有機能 ◆	EPSON
ハーフトーン:	カラーモード:
● 階割優先	● カラー
○ 解像度優先	① モノクロ
出力先: ・	解像度: 300 dpi \$\$\$ \$\$\$ \$\$\$ 用紙種類: 普通紙 \$
ば 図RIT	純ブラック: 〒キストのみ ◆
※ □トナーセーブ CMYKシミ	ミュレーション: DIC ◆

プリンタの機種によって、設定できる機能や設定の選択肢が異なります(選択できない機能は表示されません)。

- 以下の表でアスタリスク(*印)の付く設定は、工場出荷時の初期設定です。
- 各機能で[プリンタの初期設定]を選択すると、プリンタの工場出荷時の設定を使用します。

設定	機能	
ハーフトーン	階調の再現性を優先するか、または解像度を上げることを優先するかを選択でき ます。	
	階調優先*	写真などの連続調画像を正確な色で出力する場合に選 択します。
	解像度優先	文字やラインアートをくっきり出力したい場合に選択 します。
カラーモード	カラー印刷するかモノクロ	印刷するかを選択します。
	カラー*	カラーで印刷します。
	モノクロ	モノクロ(白黒)で印刷します。
出力先	使用する排紙装置を選択します。	
	フェイスダントレイ*	フェイスダウントレイに排紙します。
	フェイスアップトレイ	フェイスアップトレイに排紙します。
RIT	斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷する EPSON 独自の輪郭補正機能 Resolution Improvement Technology を使用するか、しないかを選択します。	
	オン(チェックあり)*	RIT 機能を使用します。
	オフ(チェックなし)	RIT 機能を使用しません。
トナーセーブ	カラー印刷時は色の表現ナ そのままに黒べた部分の激 る場合など印刷品質にこた	oを低く抑えて印刷し、モノクロ印刷時は文字の輪郭は 態度を抑えることでトナーを節約します。試し印刷をす わらない場合にご利用ください。
	オン(チェックあり)	トナーセーブ機能を使用します。
	オフ(チェックなし)*	トナーセーブ機能を使用しません。
解像度	プリンタの解像度を選択し	ます。
	300dpi*	解像度を 300dpi に設定します。
	600dpi	 解像度を 600dpi に設定します。

設定		機能
用紙種類	用紙の種類を選択します。	
	指定しない	普通紙タイプの用紙およびコート紙に印刷する場合で 「用紙タイプ選択機能」を使用しないときに選択しま す。
	普通紙 [*] レターヘッド 再生紙 色つき	普通紙タイプの用紙およびコート紙に印刷する場合で 「用紙タイブ選択機能」を使用するときに選択します。 [給紙方法]は[自動選択]を選択してください。
	OHP シート ラベル紙 厚紙 特厚紙	左記の特殊紙に印刷する場合に選択します。[厚紙] は、 紙厚が 106 ~ 220g/m ² の場合に、[特厚紙] は、紙厚 が 221 ~ 250g/m ² の場合に選択してください。往復 ハガキ、四面連刷ハガキに印刷する場合は [厚紙] を 選択します。[給紙方法] は [用紙トレイ] を選択して ください。
	厚紙(裏面) 特厚紙(裏面)	表面を印刷した厚紙の裏面に印刷する場合に選択しま す。往復ハガキ、四面連刷ハガキの裏面に印刷する場 合は[厚紙(裏面)]を選択します。[給紙方法]には [用紙トレイ]が設定してください。
	□−ト紙光沢 □−ト紙光沢(裏面)	コート紙の表面により光沢感を増して印刷する場合は [コート紙光沢]を選択します。表面を印刷したコート 紙の裏面により光沢感を増して印刷する場合は、[コー ト紙光沢(裏面)]を選択します。この場合は、用紙カ セットから給紙することができません。また、両面印 刷ユニットも使用できません。コート紙を用紙トレイ にセットして、[給紙方法]には[用紙トレイ]を選択 してください。
純ブラック	ブラックのテキストや画修 択します。[画像のみ]を 印刷に時間がかかります。	象をブラックのインクのみを使用して印刷する場合に選 選択すると、[テキストのみ]を選択する場合に比べて
	テキストのみ*	テキストやイラストに、純ブラックを適用します。画 像は、CMYK4 色のブラックで出力されます。
	画像のみ	画像に、純ブラックを適用します。テキストやイラス トは、CMYK4 色のブラックで出力されます。
	すべて	すべてに、純ブラックを適用します。
	オフ	ブラックは CMYK4 色のブラックで出力されます。
CMYK シミュレーション	CMYK 印刷する場合に、シ シミュレーションを行う場 さい。詳しくは以下のペー との本書「CMYKシミュ」	パミュレーションするインクの色を選択できます。CMYK 合は、[ハーフトーン]を[階調優先]に設定してくだ -ジをお読みください。 ノーション機能について」49 ページ
	なし	シミュレーションしません。
		大日本インキ化学工業株式会社の DIC 標準色
	Euroscale	ヨーロッパの印刷色
	SWOP	SWOP™出版印刷色
	ΙΟΥΟ	泉洋インキ製造株式会社の東洋インキ標準色



RIT 機能を有効にしてグラデーション(無段階に変化する階調)のある画像を 印刷すると、意図した印刷結果が得られないことがあります。この場合は、RIT 機能を使用しないでください。

その他の印刷方法

通常の印刷方法とは異なるさまざまな印刷方法について説明します。

ポイント

PostScript ファイル、PDF(Ver. 1.3)ファイルは、アプリケーションを起動す ることなく直接印刷できます。直接印刷については、以下のページをお読みく ださい。

∠⑦ 本書「ファイルの直接印刷」54 ページ

ファイルへの出力

AdobePS ドライバを使用してファイルを印刷する際に、PS(PostScript)ファイル または EPS(Encapsulated PostScript)ファイルとして保存することができます。



- 込むことができます。
- በ [ファイル] メニューから [プリント](または [印刷])を選択します。

2 保存する範囲を設定して、[出力先] メニュー から [ファイル] を選択します。



①保存するページ範囲を設定して



EPS ファイルとして保存する場合は、1 ページを越えて保存することはできま せん。1 ページ分のページ範囲を指定してください。

[印刷設定]メニューのポップアップメニュー から[PostScript 設定]をクリックします。



クリックします

3

 各項目を設定し、[保存] ボタンをクリックします。
 各項目の詳細は、以下のページを参照してください。
 イア本書「[PostScript 設定] ダイアログ」42 ページ



5 保存先のフォルダを選択し、ファイル名を入 力して、[保存] ボタンをクリックします。



ドラッグ&ドロップによる印刷

PS サーバをインストールしてある Macintosh であれば、ファイルへ出力した印刷ファ イルを [PS サーバ] アイコンに重ね合わせて (ドラッグ&ドロップ) 印刷できます。 また、アプリケーションソフトによってはドラッグ&ドロップで印刷できる PostScript/EPS ファイルを作成できる場合があります。



- PS サーバのエイリアスを作成してデスクトップに置くと、簡単にドラッグ&
 ドロップして印刷できるので便利です。
- 通常の印刷より速く処理を終えて印刷を始められます。

印刷したいファイルをクリックして反転表示させます。

PS サーバにファイルをドラッグ&ドロップします。

選択したファイルをクリックしたまま、マウスを操作して PS サーバのアイコン (また はエイリアス)の上に重ね合わせ、アイコンが反転表示したらマウスボタンを離しま す。PS サーパはドロップしたファイルを読み込んで印刷を始めます。



 [プリント]ダイアログは表示されません。読み込んだファイルをそのまま 印刷します。ファイル出力時や PostScript/EPS ファイル作成時に[用紙設 定]や[プリント]ダイアログの設定を行ってください。

 ファイルをドラッグ&ドロップしてもPSサーバが反転表示しない場合は、デ スクトップの更新を実行してください。

CMYK シミュレーション機能について

CMYK シミュレーションとは

ほとんどの PostScript 対応アプリケーションソフト(PageMaker、QuarkXPress、 Illustrator、Photoshop < CMYK モード>)は、印刷機で使用する CMYK カラーを指 定できます。これらのアプリケーションソフトから本製品で印刷する際に、CMYK シ ミュレーション機能を使用することにより、最終的に使用するオフセット印刷機の色 (CMYK カラー)を再現(シミュレーション)することができます。

本製品は、以下の印刷機色をシミュレーションできます。

設定	シミュレーション	
① DIC	大日本インキ化学工業株式会社の DIC 標準色	
2 TOYO	東洋インキ製造株式会社の東洋インキ標準色	
③ Euroscale	ヨーロッパ(Eurostandard)の印刷色	
(4) SWOP	SWOP™ 出版印刷色	

本製品の CMYK シミュレーション機能をご利用いただく場合は、以下の点に留 意してください。 ポイント

- この機能を使用しても、必ずしも最終印刷物と完全な色合わせが行えるわけ ではありません。印刷機には特性の個体差があり、印刷会社での色の管理状 態を完全にシミュレーションできないためです。
 - 印刷物の色は、照明によって見え方が変化します。この機能は、相関色温度 5.000℃の照明下で印刷物を観測することを想定しています。
 - アプリケーションソフト上でカラーマネージメント機能を設定する場合は、 この機能は使用しないでください。 ∠3⁻本書「ソフトウェア上でカラーマネージメント機能を設定する場合の注 意|63ページ
 - この機能を使用するためには ColorSync (Ver. 2.5 以上) がシステムにインス トールされている必要があります。

設定と印刷の手順

CMYK シミュレーションを行うには、以下の手順に従ってください。

ポイント

印刷を行うアプリケーションソフトや印刷条件により、手順が異なる場合があ ります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書をお読みください。 また、必要に応じて手順中に表示されるそのほかの項目の設定を行ってください。

- [セレクタ] で PS サーバを選択します。

 公 本書「PS サーバの選択と設定」26 ページ
- 2 印刷するファイルを作成します。 色を CMYK カラーで指定して、ファイルを作成します。
- 【プリント】ダイアログを開きます。

 公示本書「印刷設定の手順」30 ページ
- 【プリント】ダイアログの[印刷設定] メニュー から [カラー設定] を選択し、[カラー] で [カラー/グレースケール] を選択します。





[ColorSync カラーマッチング] または [PostScript カラーマッチング] が選択され ていると、CMYKシミュレーション機能は使用できません。必ず [カラー / グレー スケール] を選択してください。

5 [プリント]ダイアログの[印刷設定]メニュー から [プリンタ固有機能]を選択します。



選択します

(6) [カラーモード] で [カラー] を選択します。 「グレースケール〕を選択すると、CMYK シミュレーションは行われません。

[CMYK シミュレーション] で、シミュレーションの対象となる印刷機色のプロファイ ルを選択します。

印刷機色のプロファイルは、以下の中から選択できます。

設定	プロファイル	
プリンタの初期設定	プリンタの工場出荷時の設定を使用します。	
オフ	CMYK シミュレーション機能を使用しません。	
DIC(初期設定)	大日本インキ化学工業株式会社のDIC 標準色をシミュレーションするプロファイ ルです。	
ТОҮО	東洋インキ製造株式会社の東洋インキ標準色をシミュレーションするプロファ イルです。	
SWOP	SWOP™出版印刷物をシミュレーションするプロファイルです。	
Euroscale	ヨーロッパ(Eurostandard)の印刷物をシミュレーションするプロファイルです。	



アプリケーションソフト上でカラーマネージメント機能を設定する場合は、必 ず [オフ] を選択してください。両方の機能を同時に使用すると、2重にカラー 補正されて正しい色で印刷できません。

(3) [プリント]をクリックして印刷を実行します。

52 - 印刷するには

PS サーバについて

ここでは、本製品の機能を詳しく説明します。

● ファイルの直接印刷	54
● 初期設定	55
● プリンタの再選択	56
● メッセージのクリア	56
● メインウィンドウの表示 / 非表示	57

ファイルの直接印刷

本製品は、PostScript ファイル、PDF (Ver. 1.3) ファイルにネイティブ対応していま すので、これらの形式のファイルはアプリケーションを起動することなく直接印刷で きます。

[ファイル] メニューから [開く] を選択します。印刷したい PostScript ファイル、 EPS ファイル、または PDF (Ver. 1.3) ファイルを選択して、[開く] ボタンをクリッ クしてください。

. . .
修正日 🗎
01.8.27
01.8.27
01.8.27
01.8.27
01.8.27
01.8.27
01.8.27

初期設定

PS サーバが備える基本機能の初期状態を設定するには、PS サーバの [編集] メニューから [初期設定] を選択します。



① ラスタースプールモード

本機能は使用できません。

② スプール後に印刷

本機能は使用できません。

③ ネットワーク名

PS サーバのネットワーク名を入力します。ここで指定した名称が、[セレクタ] に表示されます。



ネットワーク名が重複する場合は、名前の後に「xxx-1」、「xxx-2」と数字が付 きます。

④ 待ち時間

設定した時間(2~3600秒)を経過しても何のデータも受信しないと、PSサーバは 接続状態を一旦解除します。(工場出荷時の初期値=120秒)

プリンタの再選択

プリンタを接続するインターフェイスを変更した場合は、プリンタを再選択する必要 があります。[編集]メニューから[プリンタの再選択]を選択してください。

次回 PS サーバを起動すると、接続先を選択するダイアログが表示されます。使用する インターフェイス(ポート)を選択してから、同じプリンタを選択してください。



プリンタの再選択時に別のプリンタを選択すると、元のプリンタにインストールした市販のプリンタフォントは使用できません。

メッセージのクリア

メインウィンドウのメッセージをクリアしたい場合は、[編集] メニューから [メッ セージのクリア] を選択してください。

メインウィンドウに表示されるプリンタのエラーやワーニングメッセージは、エラー などが解除されても PS サーバが終了するまでクリアされません。必要に応じて [メッ セージのクリア]を実行してください。

メインウィンドウの表示 / 非表示

PS サーバが起動すると、印刷状況を表示するメインウィンドウが開きます。また、エ ラーが発生した場合などは、ウィンドウを広げてエラー状況を確認することができま す。

[ウィンドウ] メニューの [ウィンドウを表示] を選択すると、印刷の進行を表すウィンドウが開きます(工場出荷時には、PS サーバ起動時に自動的に開くように初期設定されています)。ウィンドウを表示させる必要のないときは、[ウィンドウを非表示] を 選択して閉じておくこともできます。

印刷中のメインウィンドウ



エラー状況の表示



① ステータス

現在進行中のジョブの名称と印刷状況を表示します。

② キャンセル

印刷中のジョブを削除(印刷をキャンセル)するときにクリックします。

③ プログレスバー

印刷の進行状況の度合いを表示します。

④ メッセージを表示

PS サーバやプリンタのエラーやワーニングメッセージを確認するには、この三角アイ コンをクリックしてウィンドウを広げます。メッセージに表示されるプリンタのエ ラーやワーニングメッセージは、エラーなどが解除されても PS サーバが終了するまで クリアされません。メッセージの内容を消すには、[編集] メニューにある [メッセー ジをクリア] を選択して消すことができます。

58 - PS サーバについて





特定ソフトウェアについて

本製品は、さまざまなアプリケーションソフトで使用できます。ここでは、いくつか の代表的なアプリケーションソフトを選んで、使用していただく上での注意点を簡単 に説明します。

また、アプリケーションソフトで印刷する場合の各種トラブルの解決方法や、お客様からお問い合わせの多い項目の対処方法については、別冊の「Q&A 集」で説明しています。印刷できないなどのトラブルでインフォメーションセンターへお問い合わせいただく前に、Q&A 集もお読みください。 ∠⑦ 本書「電子マニュアル(PDF ファイル)について」64 ページ

Acrobat 4.0/Acrobat Reader 4.0

Acrobat 4.0 や Acrobat Reader 4.0 から印刷を行うと、「-8993 エラー」が発生して 印刷できない場合があります。その場合は、印刷実行時に[プリンタ]ダイアログの [バックグラウンド印刷]ダイアログを開き、[印刷方法]を[バックグラウンド]に 設定してください。[フォアグラウンド(スプールしない)]が選択されていると印刷 できません。

PageMaker 6.0J/6.5J

■ [プリント-ドキュメント] ダイアログの [形式] について

本製品には、対応プリンタの専用の PPD ファイルが添付されています(セットアップ 時に所定のフォルダにインストールされています)。印刷実行時 [プリント] ダイアロ グの [形式] で、お使いになるプリンタの PPD ファイルを選択してください。

■ [プリンタ特性] について

プリンタの機能を設定するには、[プリント]ダイアログの[プリンタ特性]ボタンを クリックしてください。設定できる項目の詳細は、以下のページを参照してください。 ∠37 本書「[プリンタ固有機能]ダイアログ」44 ページ

■ ソフトウェア上でカラーマネージメント機能の設定を行う場合

PageMaker 6.5J 以降では、ソフトウェア上でカラーマネージメント機能の設定を行うことができます。この機能を使用する場合は、以下のページを参照してください。 23 本書「ソフトウェア上でカラーマネージメント機能を設定する場合の注意」63 ページ

QuarkXPress 3.11

■ PDF ファイル

QuarkXPress 3.11 で印刷するには、プリンタ専用の PDF ファイルが必要です。本製品に添付の PDF ファイルは、[PS ユーティリティ] フォルダ内の [Quark_PDF] フォルダに入っています。その PDF ファイルを、所定の[PDFs] フォルダに入れてください。

[用紙設定] ダイアログにプリンタの種類を選択する項目があります。ここで、お使いになるプリンタにあった PDF ファイルを選択してください。

■ バックグラウンド印刷について

[プリント] ダイアログの [バックグラウンド印刷] ダイアログを開いて、[印刷方法] を [バックグラウンド] に設定してください。[フォアグラウンド (スプールしない)] に設定すると、印刷できない場合があります。

■ [プリンタフォントの有無] について

[プリンタフォントの有無]を使ってプリンタフォントを検索してください。[補助]メニューから[プリンタフォントの有無]を選択して[検索]ボタンをクリックすると、 プリンタフォントの有無を検索できます。

なお、プリンタフォントの検索は、ダイレクトキューにのみ有効です。スプールキュー に出力する場合は、手動でプリンタフォントを設定してください。

■ ハーフトーン処理について

ハーフトーンの指定をすることはできません。アプリケーションソフト側で特定の線 数と角度を指定しても、常に本製品の高精細ハーフトーンで印刷されます。

■ HELIOS 社製 ColorSync2 XTension を使用して、ColorSync2 カラーマッ チング機能を使用する場合(QuarkXPress3.3)

QuarkXPress 3.3 では、HELIOS 社製 ColorSync2 XTension を使用することにより ColorSync2 カラーマッチング機能を使用することができるようになります。この機能 を使用する場合は、以下のページを参照してください。

△3 本書「ソフトウェア上でカラーマネージメント機能を設定する場合の注意」63 ページ

QuarkXPress 4.0J 以降

■ バックグラウンド印刷について

[プリント] ダイアログの [バックグラウンド印刷] ダイアログを開いて、[印刷方法] を [バックグラウンド] に設定してください。[フォアグラウンド (スプールしない)] に設定すると、印刷できない場合があります。

■ プリンタフォントの検索について

プリンタフォントの検索機能を使用して、プリンタフォントを検索してください。 [ファイル] メニューから [印刷] を選択し、印刷ダイアログの中にある [プリンタ フォント] タブをクリックします。[検索開始] ボタンをクリックすると、プリンタ フォントの有無を検索できます。

■ プリンタ記述ファイルについて

本製品には、対応プリンタの専用の PPD ファイルが添付されています(セットアップ時に所定のフォルダにインストールされています)。印刷実行時[印刷]ダイアログの [設定] タブをクリックすると、プリンタ記述ファイルを選択する項目があります。お使いになるプリンタの PPD ファイルを選択してください。

■ ハーフトーン処理について

ハーフトーンの指定をすることはできません。アプリケーションソフト側で特定の線 数と角度を指定しても、常に本製品の高精細ハーフトーンで印刷されます。

■ ソフトウェア上でカラーマネージメント機能の設定を行う場合

QuarkXPress4.0J 以降では、ソフトウェア上でカラーマネージメント機能の設定を行うことができます。この機能を使用する場合は、以下のページを参照してください。 27 本書「ソフトウェア上でカラーマネージメント機能を設定する場合の注意」63 ページ

Adobe Illustrator 7.0J 以降

Adobe Illustrator 7.0J 以降では、ソフトウェア上でカラーマネージメント機能の設定 を行うことができます。この機能を使用する場合は、以下のページを参照してください。

∠3 本書「ソフトウェア上でカラーマネージメント機能を設定する場合の注意」63 ページ

Adobe Photoshop

■ 画像の「モード」について

Photoshop で印刷する場合は、次の点に注意してください。

- RGB/Lab モードの画像を印刷する場合
- RGB/Lab モードの画像を使用してディスプレイとのカラーマッチングを行う場合 は、プリンタに標準添付のプリンタドライバ(QuickDraw プリンタドライバ)を使 用して ColorSync モードで印刷することをお勧めします。(オフセット印刷機色の シミュレーションを行う場合は、Photoshop の[モード]メニューで[CMYK カ ラー]を選択してデータの変換を行い、上記「CMYK モードの画像を印刷する場合」 の印刷を行ってください。)

■ ハーフトーン処理について

[用紙設定]の[ハーフトーンスクリーン]ダイアログでスクリーン線数の設定が行えますが、この設定はすべて無効となります。常に本製品の高精細ハーフトーンで印刷されます。

■ ソフトウェア上でカラーマネージメント機能の設定を行う場合 (Adobe Photoshop 4.0J 以降)

Adobe Photoshop 4.0J 以降では、ソフトウェア上でカラーマネージメント機能の設定を行うことができます。この機能を使用する場合は、以下のページを参照してください。

▲3 本書「ソフトウェア上でカラーマネージメント機能を設定する場合の注意」63 ページ

ソフトウェア上でカラーマネージメント機能を設定する場合の注意

以下のアプリケーションソフトは、ソフトウェア上でカラーマネージメント機能の設 定が行えます。

- Adobe PageMaker 6.5」以降
- Adobe Illustrator 7.0J 以降
- QuarkXPress 3.3 + HELIOS 社製 ColorSync2 XTension
- QuarkXPress 4.0J 以降
- Adobe Photoshop 4.0J 以降

これらのアプリケーションソフト上でカラーマネージメント機能を使用する場合は、 本製品の [CMYK シミュレーション] を必ず [なし] にしてから印刷を実行してくだ さい。ソフトウェアのカラーマネージメント機能と本製品の CMYK シミュレーション 機能を同時に使用すると、正しい色合いで印刷することができなくなります。

各プリンタ用 ColorSync プロファイルについて

本製品には、各プリンタ用の ColorSync プロファイルがいくつか添付されています。 アプリケーションソフト上でカラーマネージメント機能を使用する場合は、以下の例 を参照して、「印刷するプリンタ」、「印刷状態」、「印刷品質」に合ったプロファイルを 選択してください。



各プリンタ用 ColorSync プロファイルは、本製品をインストールする際に、自動的に起動ディスク内の [ColorSync[™] 特性] フォルダ内にインストールされます。
 アプリケーションソフトに トゥズは、リストに表示されるプロファイル名が

- アプリケーションソフトによっては、リストに表示されるプロファイル名が
 上記例とは異なる場合があります。
- ソフトウェア上でのカラーマネージメント機能の設定方法、ColorSync プロファイルの選択方法などについての詳細は、各アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
- 本製品に含まれる一部の ICC プロファイルは、GretagMacbeth ProfileMaker で作成されています。

電子マニュアル(PDF ファイル)について

市販フォントのインストール方法を説明した「補足説明書」や、お客様から多くよせられるご質問とその回答をまとめた「Q&A集」を、PDF (Portable Document Format)ファイルとして本製に品添付されている CD-ROM に収録しています。これらの電子マニュアル (PDF ファイル)をお読みいただくには、Adobe 社の「Adobe® Acrobat® Reader®」(バージョン 4.0 以降)というソフトウェアが必要です。

すでに Acrobat[®] Reader[®] をお持ちの方は、本製品の CD-ROM から「補足説明書」や [Q&A 集] ファイルを直接開くか、お使いの Macintosh のハードディスクの任意の フォルダに「補足説明書」や [Q&A 集] ファイルをコピーしてから開いてください。



Acrobat Reader をお持ちでない方は、本製品の CD-ROM に収められている Acrobat Reader を先にインストールしてからお読みください。Acrobat Reader をインストールするには、[Japanese Reader Installer] アイコンをダブルク リックして、画面に表示される指示に従ってください。

- 本製品の CD-ROM をコンピュータへセットします。
- 2

CD-ROM 内の [PDF マニュアル] フォルダをダブルクリックし、お読みになりたい電 子マニュアル(PDF ファイル)アイコンをダブルクリックします。

PDF ファイル名	内容
補足説明書	本製品に添付されている標準フォント以外の市販フォントをインストールする場合 に、お読みください。各フォントをインストールする際の注意事項などが記載されて います。
Q&A 集	各種トラブルの解決方法や、お客様からお問い合わせの多い項目の対処方法について 説明しています。「印刷できない」などのトラブルでインフォメーションセンターへお 問い合わせいただく前に、お読みください。



Acrobat Reader を操作して電子マニュアル(PDF ファイル)を読みます。

	• 確認したいページのしおり(PDF ファイル内左側のタイトル一覧)をクリッ
\bullet	クすると、そのページを表示します。
ポイント	•「もくじ」のタイトルや本文中の参照ページをクリックすると、そのページ
	(各 PDF ファイル内のみ)ヘジャンプします。
	• [ヘルプ] メニューを選択すると、Acrobat Reader のオンラインヘルプを表
	示します。 インターネットに接続している場合は、Adobe 社のホームページ
	(http://www.adobe.co.in)を表示したり、ユーザー登録などを行えます。

電子マニュアル(PDF ファイル)は1ページA5 サイズの設定でレイアウトされています。A4 サイズの用紙に2面割り付けをすることで見やすいサイズで印刷することができます。印刷する場合は、さらに以下の手順に従ってください。



[ファイル] メニューの [プリント] をクリッ クします。



 [Acrobat Reader 4.0] ダイアログを開い て、[用紙サイズに合わせる] がチェックされ ているこを確認します。



[レイアウト]ダイアログを開いて、「ページ / 枚]メニューから「2ページ / 枚]を選択し、 [レイアウトの方向]を図のように選択しま す。 [枠線]を選択すると割り付けた各ページを分

ける枠線を印刷できますので、必要に応じて 設定してください。



(3) [プリント] ボタンをクリックして印刷を実行します。
索引

Α

Acrobat Reader 4.0J AdobePS3,	. 3 , 4
с	
CMYK シミュレーション機能2, 49, 6 ColorSync プロファイル	63 63
D	
	49
E	
Euroscale	49
P	

PDF	
PDF マニュアル	
[PostScript オプシ	ョン] ダイアログ 34
[PostScript 設定]	ダイアログ42
PostScript レベル.	
PPD ファイル	
PS サーバ	
PSソフトリップFW	/インストーラ v4.56
PSソフトリップフォ	・ントインストーラ 6
PSユーティリティ	6

Q

Q&A 集	3,	64
QuarkXPress 用 PDF ファイル		6

S

SWOP		49
------	--	----

Т

い

[一般設定] ダイアログ	
印刷時間	
印刷状況を表示	57
印刷方法	
インストーラ	
インストール	

う

え	
[ウォーターマーク] ダイアログ	[,] 32
ウィンドウを表示	57
ウィンドウを非表示	57

エラー状況を表示	5	7
エラー状況を表示	5)

[エラー設定] ダイアログ41
お
欧文書体5
か
[カスタムページ設定] ダイアログ 35 カラー
き
給紙方法
<
クライアント7
け
形式
し
システム条件
す
スクリーンフォント5 スプール後に印刷55
せ
製本31 [設定を保存] ボタン36
ち
直接印刷54
[追加オフション] タイアロク
て 電マフニュアル 64
電子 マ <i>ニエア ル</i>
そ 綴じ方41 ドラッグ&ドロップ印刷48
ね
ネットワーク環境7 ネットワーク名55
は 倍率31

はじめにお読みください**3** [バックグラウンド印刷] ダイアログ**3**8

ひ

ビジュアル効果	34
表紙	38
[表紙] ダイアログ	38
表紙の給紙方法	38

ふ

ファイルとして保存	46
フォーマット	42
フォント	5
フォントインストーラ	6
フォントデータ	43
部数	37
部単位で印刷	37
プリンタ	12, 31, 36
[プリンタ固有機能] ダイアロク	,44
プリンタの再選択	56
プリンタフォント	5
プリンタプロファイル	
プリントオプション	34
プリントサーバ	7
[プリント] ダイアログ	36
プレビューウィンドウ	31
分割印刷	40

へ

ページ	37
ページ / 枚	40
[ページ属性] ダイアログ	31

ほ

方向	
補足説明書	 3, 64

ま

待ち時間	55
------	----

め

メインウィンドウ	57
メッセージのクリア	56

よ

用紙	
用紙サイズ(カスタム)	35
[用紙設定] ダイアログ	31
用紙設定メニュー	31

6

ライセンス番号	21
ラスタースプールモード .	55

り

両面に印刷	41
れ	

[レイアウト] ダイアログ	40
レイアウト方向	41

わ

枠線41
割付印刷40

Appleの名称、ロゴ、漢字Talk、AppleTalk、LocalTalk、EtherTalk、Macintosh、Power Macintosh、PowerBook、 ColorSync、FireWire および TrueType は米国その他の国における米国アップルコンピュータ社の登録商 標または商標です。

Adobe、Adobe ロゴ、Adobe Illustrator、Adobe Photoshop、Aldus、PageMaker、PostScript、Adobe Type Manager、ATM、Font Porter、Acrobat は Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社) および その子会社の各国での登録商標または商標です。

FreeHandは、マクロメディア株式会社の登録商標です。

PowerPC は米国 IBM コーポレーションの商標です。

Quark、QuarkXPress は Quark 社の登録商標です。

GretagMacbeth は GretagMacbeth Holding AG. Logo の登録商標です。ProfileMaker は LOGO GmbH の 商標です。

本書に記載したその他の製品名は、その所有者の登録商標または商標です。

―― ご注意 ―

①本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。

②本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。

③本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お 気づきの点がありましたらご連絡ください。

④運用した結果の影響については、③項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

⑤本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修正・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。